

研究課題名	広島県の COVID19-指定病院における新型コロナウイルス感染症患者の入院中及び退院後の病態に関する研究
研究期間	許可日 ~ 2028年3月31日
研究の対象	広島市立舟入市民病院にて『広島県の COVID19-指定病院における新型コロナウイルス感染症患者の入院中及び退院後の病態に関する研究』（研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中純子）への参加を希望し血清を提供したすべての患者さん。
研究の目的・方法	研究目的： I型 IFN 中和抗体は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）重症化のリスク因子として知られています。また、新型コロナウイルス感染症の後遺症（いわゆる Long-COVID）は COVID-19 重症例で頻度が高いことも知られています。本研究では、I型 IFN 中和抗体の保有が long-COVID のリスクになるかを調査します。Long-COVID の病態解明、リスク評価に繋がる可能性があります。 研究の方法： 本研究は、保存血清および既存の資料を用い、広島大学にて集計、解析を行います。（個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ）
研究に用いる試料・情報の種類	情報：カルテ情報（年齢、性別、診断確定日、ワクチン接種日、症状、基礎疾患等）、アンケート情報 試料：残余血清
外部への試料・情報の提供	この研究において、広島大学から外部への試料・情報の提供は行いません。
利用または提供を開始する予定日	広島大学における実施許可日（2020年7月28日）以降
個人情報の保護	試料・情報は、事前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で解析機関である広島大学へ提供されます。個人と連結させるための対応表は、提供元（舟入市民病院）の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中純子 共同研究機関 広島市立舟入市民病院 研究責任者：高蓋 寿朗

	<p>試料・情報の提供機関：広島県下 COVID-19 指定病院</p>
<p>その他</p>	<p>この研究において、広島大学から他の機関へいただいた情報を提供することはありませんが、将来的に対象者を識別できないように個人情報加工された状態で、厚生労働省新興・再興感染症データバンク事業（REBIND）に残余血清試料・情報を提供する可能性があります。本研究で得られたデータ、検体を将来の研究で使用する場合は、改めて倫理審査委員会の承認後、研究機関の長の許可を受けた上で使用します。</p> <p>将来の研究に使用した場合は、その研究に関する情報を現在ご覧いただいている HP（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）  <a href="https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx">https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx</a> にて開示し、データ使用の拒否権を行使できるようにします。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3  ☎ 082-257-5162 FAX 082-257-5164  広島大学 大学院医系科学研究科  研究責任者 田中純子</p>